



# ウィツキル通信

## Hypochlorous Acid Aqueous Solution Water NEWS Vol.21

あけましておめでとうございます。本年も社員一同一丸となってよりよい製品のご提供に全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 令和3年 ウィツキルが生まれ変わります

さて、令和3年初出荷分から、製品名とラベルを変更いたしました。

緑色ラベルの1000ppm

製品は従来どおり「ウィツキル

1000」。それに合わせて、

青色ラベルの400ppm製品

は「ウィツキル400」。そし

て、黄色ラベルの100ppm

製品は「ウィツキル100」と

なります。ラベルの色と商品名

で濃度がわかりやすくなります。

そして、さらなる変更点は、右上のキラキラ

シール！これは「JFK会員認定シール」です。

ウィツキルの18L製品と10L製品は、JFK

(一般社団法人次亜塩素酸水溶液普及促進会

議)の認定を得ており、製品ひとつひとつに

このシールを貼っております。この認定を受

けられるのは、JFKが定めた様々な基準をク

リアした製品のみです。品質そのまま、生ま

れ変わったウィツキルを、

これからも安心してお使い

ください。

### ・JFKと万立とのご縁

さて、こちらの「JFK」ですが、「次亜塩



素酸水は新型コロナに効果なし」の誤報のあと、「それはちがう！次亜塩素酸水の効果をもっと世に知っていただきたい」という願いで発足された団体です。万立が次亜塩素酸水の開発・製造に取り組む際にご相談させていただきました三重大学福崎教授が、外部アドバイザーとして支援されていることがご縁で賛同いたしました。現在万立は、JFKのタスクフォースメンバーとして活躍中です。昨年11月には、札幌でJFK主催の「第1回次亜塩素酸水溶液学会」が開催され、次亜塩素酸水に関する有意義な情報交換の場となりました。その際に、JFK代表の越智文雄様にお話をうかがいましたのでお届けします。

### ・JFK代表越智文雄様インタビュー

Q、JFK発足時の思いをお聞かせください  
A、新型コロナウイルスとの戦いの中で、次亜塩素酸水溶液が新型コロナウイルスに効くのではないかという大きな期待を背負って、わたくしたちの業界は製造し供給してまいりました。医療関係者の方々が病院で日夜戦うのと同じように、マスクやアルコールの供給を絶やさないうような頑張っている業界と同じように、次亜塩素酸水を提供し続けました。ところが、2020年5月28日、経済産業省の委託を受けたNITE(製品評価技術基盤機構)の中間発表に対する誤報道がきっかけとなり、誤った風評と誹謗中傷がわが業界を襲いました。「次亜塩素酸水はコロナに効果があるかまだ確

認されていない」という事実が「次亜塩素酸水はコロナに効果がない」という誤報道。さらには、空間噴霧はWHOが禁止しているというデマまで流れ、わたくしたちの業界は失意のどん底に陥りました。一方では、コロナの感染者数は増えていく…。なんとかこの風評を打ち消したいと全国130社以上のメーカー、販売会社を中心となり発足しました。

Q、いろいろご苦労が多いと思いますが、特にご苦労されている点をお聞かせください。  
A、執拗なデマや報道やネット上の書き込みがあり、今まで活用していた学校や医療機関でも使用をやめてしまい、結果いろいろな感染が出てしまっているという馬鹿げた事態が起きています。次亜塩素酸水溶液の空間噴霧が、海外でも使用されていて効果があるという報告が多くあり、沢山の公的機関の試験で安全性も確認されているのに、日本は使用を規制するかのような風評が流れ続けているというところに怒りを感じています。

Q、今後の願いをお聞かせください  
A、今、感染拡大が止まることを知らず、冬で換気がしにくいにも関わらず、相変わらず「3密の回避」しか手立てが打ち出せずにいます。これからは「3密の回避」に加えて生活空間からウイルス自体を撲滅する「除菌」の取り組みを広めるべきです。次亜塩素酸水溶液は、コロナの脅威から世界を守り、普通の日常を取り戻すことのできる最も期待される手段のひとつなのです。

# 2021年も **ウィツキル** を どうぞよろしくお願ひいたします



越智代表の熱い思いが伝わってきました。もちろん、万立も同じ気持ちです。日々、次亜塩素酸水溶液の普及のために尽くしてくださり、感謝しております。JFKのホームページ (<https://jia-jp.net>)には、様々な役に立つ情報が掲載されていますので、是非ご覧ください。越智代表、お忙しい中ありがとうございます。

.....

さて、後半は2020年に発行したウィツキル通信をダイジェストでお届けします。

## VOL. 16



新型コロナウイルスの深刻な拡大で、万立にも日々、ウィツキルについてたくさんのお問合せをいただきました。みなさん気になっていらつしやることは早くお知らせするべきだと思います。VOL. 16では緊急企画といたしまして、お問合せ内容と回答をQ&A形式でまとめ、掲載いたしました。

## VOL. 17



VOL. 17は、企業の工場でお使いいただいているお話でした。ウィツキル1000は、用途別に自由に必要な濃度へ希釈できるので、幅広い用途で使用可能であるとご好評いただいています。社内で万が一感染者がでたときの為ウィツキルを備蓄し、ウィツキルを用いた消毒体制を整えられています。是非

参考にしていただけたらと思います。

## VOL. 18



VOL. 18では、次亜塩素酸水溶液の一連の報道について、万立から皆さまにお伝えしたいことをまとめました。

NITEから新型コロナウイルスの物品への消毒に効果があると発表された点、医薬部外品ではないので、手指が消毒できるとは謳えない点、空間噴霧に関しては政府で調査されていないため、日本ではおすすみされていないが、今まで健康被害が報告されていない点など説明いたしました。ラベル表記に関しては、今回指示があったのでそのとおりに記載するよう変更した点も説明いたしました。

## VOL. 19



VOL. 19では、居酒屋さんでのウィツキルの利用について書きました。コロナ禍の中、次亜塩素酸水溶液に関しての様々な報道がありました。あのような報道が出たのは、急に次亜塩素酸水が有名になって、粗悪品がたくさんでてきたからでしょう。万立のウィツキルはちゃんとしているから大丈夫！報道なんて気にせず噴霧でも使っていますと嬉しいお言葉をいただきました。

万立は、どの製品も真面目に誠意をもって製造しております。安心してお使いください！

## VOL. 20



VOL. 20では、沖縄でのウィツキルの活躍について書きました。歯医者さんでの活用や、障がい者福祉作業所における製品化としてのウィツキルの活用法についてご紹介いたしました。



.....

以上、5回分の内容を思い出していただきましたでしょうか？リンクもつけておきますので、こちらからご覧くださいませ。見られない場合は万立のHPからもご覧になれます。今年も、また続々と新しい内容でウィツキルについてお伝えしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

ウィツキル通信に関するお問い合わせ、

感想または取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、ご遠慮なく上記アドレスにご連絡ください。

編集部一同心よりお待ちしております。